



電力需給用計器用変成器は、計器用変成器 (VT) と計器用変流器 (CT) を一体化した構造となっています。

VTは、高電圧 (6000V) を低電圧 (110V) に変成します。CTは、大電流 (0~大電流) を小電流 (0~5A) に変成します。

変成された電圧と電流は、電力取引用の積算電力量計に送られます。

変成器は、電磁形とコンデンサ形があります。

標準的な6000Vキュービクル終端接続部です。

主な構成は、

1. 端子
 2. 保護層
 3. ストレスコーン
 4. 三叉分岐管
 5. ブラケット
- です。

絶縁体に均一な電気ストレスが加わるように作られているので、ケーブルを段剥ぎするとケーブル内の電界分布が変わってしまいます。

ストレスコーンとは

「ストレスリリーフコーン」の略称で、ケーブル遮蔽層切断点の電氣的ストレスを緩和させる働きがあります。

